

# エナメル質の形成不全



【問い】 小学1年になる子どもの下の永久歯が生えてきました。よく見ると1本だけ歯の上の部分の色が違い、模様のようになっているので心配です。(佐世保市、33歳女性)

【答え】 乳歯が脱落し、永久歯(大人の歯)に生え替わるこの時期、歯の変色に気が付くことがあります。単独の歯に変色がみられる場合と全体の歯に変色がみられる場合とは、原因や病名も違ってきます。

今回は1本だけということでは、「エナメル質形成不全症」ではないでしょうか。歯の表面を覆っているエナメル質は、人間の体の中で一番硬いとされる組織ですが、うまく作られないまま生えてきた歯をエナメル質形成不全といいます。乳歯のむし歯が著しかったり、転んで前歯を強打したりすると神経が損傷を受け、乳歯の根の先に炎症を起こすことがあります。すると根の下にある永久歯の頭の部分が影響を受けるといわれています。

変色している部分はエナメル質が弱く、むし歯になりやすくなっています。対処法としては、定期的に歯科医院でフッ化物塗布を行って歯質を強化したり、プラスチックの樹脂で補強したりすることができます。成人になって見た目や色が気になれば歯全体を、削って修復することもできます。一生涯使いたい永久歯ですから、むし歯にならないようにしていく必要があると思います。

自宅では保護者が必ず仕上げ磨きをします。デンタルフロスの使用も効果的です。形成不全の箇所は正常のエナメル質と違って硬くありません。硬い歯ブラシで強く磨き過ぎないことも大切です。優しく磨いてあげましょう。自宅用の低濃度フッ化物ジェルを使用したり、フッ化物洗口を行ったりして、弱い部分を親子で認識し、口腔ホームケアを行いましょう。詳しくはかかりつけの歯科医院に相談してください。

## 永久歯の色が違う



回答者  
ふるかわ 古川 貴英  
佐世保市稲荷町  
古川利歯科医院歯科医師

### 質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒856-2186 01、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。